※令和３年度以前入学生用

学校番号	２０６

令和４年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史ＢⅠ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校地理歴史科「高等学校 日本史Ｂ 新訂版」（ ３５・清水・日Ｂ３１３）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・過去を振り返ることで、現在の日本の在り方を考える。
・授業を大切にし、自分でよく考える。
・提出物は必ず期限を守って提出する。

2　学習の到達目標

・我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
・我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培う。
・歴史を通していかに現在の日本が成立したかを理解することで、平和な世界の構築に貢献できる資質を養い、果たすべき役割を考察できる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	［主題学習］ ワークシート	［主題学習］ レポート	［主題学習］ レポート	［主題学習］ 内容のまとまり
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点 A	b	c	d	単元（題材）の評価規準	評価方法
1学期	第1編　原始・古代　第1章　日本文化のあけぼの	1　日本列島の旧石器文化はどのようなものか 2　縄文人はどのような暮らしをしていたのか 3　弥生人はどのような暮らしをしていたのか 4　邪馬台国はどのような国だったのか	○ ○	 ○ ○	○ ○	 ○ ○	a：原始社会の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b：邪馬台国の成立過程と展開、文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c:原始社会の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d：邪馬台国の成立過程と展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	第2章　古代国家の形成と東アジア	5　古墳はなぜつくられたのか 6　ヤマト政権はどのような統治をおこなったのか 7　飛鳥時代の社会と文化の特色は何か	○ ○	○ ○	 ○	 ○	a：古代国家の形成と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b：ヤマト政権の形成、飛鳥文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c：古代国家の形成と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：ヤマト政権の形成、飛鳥文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

1学期	第3章　律令国家の成立と都城	8　律令体制はどのようにして成立したのか		○		○	a：古代国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b：律令政治の成立と展開、文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c：古代国家の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：律令政治の成立と展開、文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		9　律令体制とはどのようなものだったのか		○		○		
		10　奈良時代の政治はどのように推移したのか	○			○		
		11　天平文化の特色は何か	○		○			
	第4章　古代国家の推移と社会	12　律令政治の再建はどのようにおこなわれたのか		○		○	a:古代国家の推移と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b:律令政治の変質と摂関政治、平安期の社会・文化の特色とその成立の背景及び中世社会への萌芽から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c：古代国家の推移と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ｄ：律令政治の変質と摂関政治、平安期の社会・文化の特色とその成立の背景及び中世社会への萌芽についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		13　平安初期の文化の特色は何か	○		○			
		14　摂関時代の政治はどのように推移したのか		○		○		
		15　摂関時代の文化の特色は何か	○		○			

※令和３年度以前入学生用

1学期	第2編　中世　第1章　古代から中世社会へ	16　中世社会はどのようにして成立したのか 17　武士はどのように成長したのか 18　院政期の政治はどのように推移したのか	 ○	○ ○	 ○	○ ○	a:中世国家の形成過程と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b:平氏政権の形成過程、院政期の文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c:　中世国家の形成過程と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:平氏政権の形成過程、院政期の文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
2学期	第2章　武家政権の成立と鎌倉文化	19　鎌倉幕府はどのようにして成立したのか 20　鎌倉幕府はどのように勢力を拡大したのか 21　鎌倉仏教の特色は何か 22　鎌倉文化の特色は何か 23　モンゴル(元)はなぜ日本を攻め取れなかったのか 24　鎌倉幕府はなぜ滅びたのか	○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○	○ ○ ○ ○ ○	a:中世国家の成立と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b:武家政権の成立や社会の仕組み、鎌倉文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、宋・元など東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c:　中世国家の成立と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:武家政権の成立と社会の仕組み、鎌倉文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、宋・元など東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

２学期	第３章　室町幕府と北山文化	25　建武政権はなぜ崩壊したのか	○		○		a:中世国家の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b:　室町幕府の成立や社会の仕組み、北山文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、元・明や日明貿易など東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c:　中世国家の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:室町幕府の成立や社会の仕組み、北山文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、元・明や日明貿易など東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
		26　室町幕府の政治はどのように推移したのか		○		○		
		27　元寇後の東アジアの交流はどのようなものか		○		○		
		28　14 世紀の文化の特色は何か	○		○			
		29　中世の産業はどのように変化したのか	○		○			
		30　中世の社会はどのように変化したのか	○		○			
	第４章　下剋上の社会と庶民の台頭	31　一揆はなぜおきたのか	○			○	a:中世社会の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b:一揆や庶民の台頭、下剋上など中世社会の多様な展開、東山・戦国期の文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c:　中世社会の展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:一揆や庶民の台頭、下剋上など中世社会の多様な展開、東山・戦国期の文化の特色とその成立の背景についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係と関連付けて理解させる。	定期考査 ワークシート
		32　戦国時代はどのようにしてはじまったのか		○		○		
		33　戦国大名はどのように領国を支配したのか		○		○		
		34　15･16 世紀の文化の特色は何か		○	○			

※令和３年度以前入学生用

２学期	第３編 近世 第１章 中世から近世社会へ	35 近世初頭の東アジア情勢はどのようなものか 36 信長と秀吉はどのようにして天下を統一したのか 37 秀吉の政治と対外政策はどのようなものか 38 信長･秀吉時代の文化の特色は何か	〇 〇	 〇 〇	 〇	〇 〇 〇	a:近世国家の形成過程と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしている。 b:織豊政権とその特色や社会の仕組みから課題を見いだし、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現している。 c: 近世国家の形成過程と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し､読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 織豊政権とその特色や社会の仕組みについての基本的な事柄を、ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて理解し､その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
３学期	第２章 幕藩体制の成立と国際関係	39 幕藩体制とはどのようなものか 40 江戸時代の社会はどのようなものか 41 近世の国際社会はどのように形成されたのか 42 江戸幕府の政治はどのように推移したのか	〇 〇 〇	 〇 〇	 〇	〇 〇	a:幕藩体制の成立と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしているか。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現しているか。 c: 幕藩体制の成立とその特色や社会の仕組みから課題を見いだし､ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係と関連付けて多面的･多角的に考察し､過程や結果を適切に表現させることができているか。 d:設定された主題について､地理的条件や世界史の動きと関連付け考えながら理解し､またその知識を身につけているか。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

3学期	第3編　第3章　幕藩体制の展開と元禄文化	43　江戸時代の産業はどのように発展したのか	○	○			a：幕藩体制の展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めようとしているか。 b：幕藩体制の展開とその特色、近世の都市や農山漁村における生活や元禄文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できているか。 c：必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d：幕藩体制の展開とその特色、人々の生活や元禄文化の特色とその成立の背景から課題を見いだし、東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できているか。	定期考査 ワークシート
		44　江戸時代の交通と都市はどのように発展したのか	○		○			
		45　儒学と学問はどのように展開したのか		○	○			
		46　江戸時代中期までの文化の特色は何か			○	○		
				○	○			
				○		○		
	第4章　幕藩体制の動揺と化政文化	47　吉宗はどのような政治をおこなったのか	○	○	○	○	a：幕藩体制の動揺と変容、社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高められたか。 b：幕藩体制の動揺と変容、近世の都市や農山漁村における生活の背景について多面的・多角的に考察し、過程や結果を適切に表現できたか。 c：設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりできているか。 d：幕藩体制の動揺と変容、近世の都市や農山漁村における生活の背景についての基本的な事柄を理解することができたか。	定期考査 ワークシート
		48　近世中期の農村社会はどのように変化したのか	○	○		○		
		49　田沼の政治や寛政の改革は何をめざしたのか	○	○	○	○		

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
c：技能　　d：知識・理解

※令和３年度以前入学生用

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。